

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。もしくは契約書第16条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準及び写真管理基準が定められていない工種について、工事監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> その他（理由 _____）						
	評価							
	評価点数							

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	土工事(切土、盛土、築堤等工事)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
				<input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、法頭や法尻の排水路、法面のシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 伐除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える							
		評価率							
		評定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点数							

評価率	ばらつき	ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上		a	a'	b
75%以上90%未満		a'	b	b'
60%以上75%未満		b	b'	c
60%未満		b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d														
3. 出来形 及び出来ば え III. 出来ば え	土工事(切 土・盛土・築 堤等工事)	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている														
		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3~4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		1項目以下・・・d
該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																		
4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																		
3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																		
2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																			
1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																			
評価																				
点数																				

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	用排水路 (コンク リート等の 2次製品、 柵渠)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
				<input type="checkbox"/> 製品の構造が設計条件を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等がないよう製品の仮置を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で示された通り施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 継ぎ目の施工は入念に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎砂利等の転圧は適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		「品質関係の試験結果のばらつき」							
				<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率							
		評 定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点 数							

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評 価 率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		a'		b		b'		c		d		e																																			
		該当	評価	「評価対象項目」		評価		評価																																									
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	護岸・根 固・水制工 事、排水路 工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																															
				<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所の高水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを空が生じないよう十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積（張）、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しがないよう行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石積（張）工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____ ）												<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																															
				「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える												※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																	
		評価率		「判断基準」												<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">評価率</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>			評価率	ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える		90%以上	a	a'	b		75%以上90%未満	a'	b	b'		60%以上75%未満	b	b'	c		60%未満	b'	c	c			※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。	
	評価率	ばらつきで判断可能																																															
		50%以内	80%以内	80%を超える																																													
	90%以上	a	a'	b																																													
	75%以上90%未満	a'	b	b'																																													
	60%以上75%未満	b	b'	c																																													
	60%未満	b'	c	c																																													
		評 定																																															
		点 数																																															

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	用排水路	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている	
	護岸・根固・ 水制工事、排 水路工事	該当	評価	「評価対象項目」			
				<input type="checkbox"/> 通りがよい。			
				<input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラック(無害なクラックを含む)がない。			
				<input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。			
				<input type="checkbox"/> 既製構造物とのすり付け等が良い。			
			<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				
	評価						
	点数						

該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c	
1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 及び出来ばえ II. 品質	鋼橋工事 (RC床版 工事はコン クリート構 造物に準ず る。堰、水 門等工場製 作を含む)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
				【工場製作関係】				
				<input type="checkbox"/> 鋼材は種別・品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				<input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 母材、溶接部等に補修痕や欠陥部のないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 素地調整程度1種を行った場合、4時間以内に塗装を実施していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 仮組立は、各部が正しく工作され、所定の形状、寸法精度であることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> その他(理由:)				
				【架設関係】				
				<input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 高力ボルの据め付けを中心から外側に向かって行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 高力ボルの品質が、証明書類で確認できる。				
		<input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチップング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/> その他(理由:)						
		「品質関係の試験結果のばらつき」						
		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内						
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内						
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える						
		評価率						
		評 定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点 数						

評価率	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上	a	a'	b
75%以上90%未満	a'	b	b'
60%以上75%未満	b	b'	c
60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び出来ば え		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
II. 品質	砂防構造物 工事及び地 すべり防止 工事（集水 井戸工事を 含む）			【共通】				□ 品質関係の測定方 法又は測定値が不適切 であったため、工事監 督員が文書で改善指示 を行い改善された。	□ 品質関係の測定 方法又は測定値が不 適切であったため、 検査員が修補指示を 行った。
				<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた品質管理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
				【砂防構造物工事に適用】					
				<input type="checkbox"/> コンクリート打設時までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着していないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
				【地すべり対策工事（土工関係）】					
				<input type="checkbox"/> 切土面が設計図書で定められた勾配で施工されている。 <input type="checkbox"/> 盛土面が設計図書で定められた寸法で施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工法面が平滑に仕上がっている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					

【地すべり対策工事（抑止杭・集水井戸工事を含む）】

- アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- ライナープレートの組み立てにあたり、編心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。
- ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。
- 集・排水ポーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。
- 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。
- 既製杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。
- 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。
- 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- その他（理由： _____ ）

「品質関係の試験結果のばらつき」

- ばらつきが50%以内
- ばらつきが80%以内
- ばらつきが80%を超える

評価率
評 定
点 数

※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。

「判断基準」

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評 価 率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	地すべり防止 工事			優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている
		該当	評価	「評価対象項目」			
				<input type="checkbox"/> 地山との取り合いがよい。			
				<input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。			
				<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。			
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
			評価				
	点数						

該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
1項目以上評価・・・c	
評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d																					
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	舗装工事			優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている																				
		該当	評価	「評価対象項目」																							
				<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。																							
				<input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。																							
				<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。																							
				<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。																							
				<input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。																							
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																						
		5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																						
		4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																						
3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																									
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																									
	評価																										
	点数																										

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 及び出来ば え		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
II. 品質	法面工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
				【共通】				
				<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。（特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				<input type="checkbox"/> 施工に際して、基面の安定や吹き付け材の付着に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起これないように締固めを十分行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起これないように、法面にシートをかける等の排水対策を実施していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
				【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】				
				<input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
				【コンクリート又はモルタル吹付け工関係】				
				<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	法面工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている	
		該当	評価	「評価対象項目」			
				<input type="checkbox"/> 通りが良い。			
				<input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。			
				<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。			
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	評価						
	点数						

該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
1項目以上評価・・・c	
評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形 及び出来ば え	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価		
	道路改良工 事			【土工】 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、法頭や法尻の排水路、法面のシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				【法面工共通】 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上っていることが確認できる。（特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係） <input type="checkbox"/> 施工に際して、基面の安定や吹き付け材の付着に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）						
				【種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）						
				【コンクリート又はモルタル吹付け工関係】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）						

【現場打撃砕工関係（プレキャスト法砕工含む）】

- 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。
- 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。
- 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。
- 枠内に空隙がないことが確認できる。
- 層間にはく離がないことが確認できる。
- 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。
- その他（理由： _____ ）

【路床・路盤工関係】

- 設計図書に定められた試験方法でC B R 値を測定していることが確認できる。
- 路床及び路盤工のプルーフローリングを行っていることが確認できる。
- 路床及び路盤工（凍上抑制層を含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。
- 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。
- 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。
- 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。
- その他（理由： _____ ）

「品質関係の試験結果のばらつき」

- ばらつきが50%以内
- ばらつきが80%以内
- ばらつきが80%を超える

評価率
評定
点数

※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。

「判断基準」

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	基礎工事 (地盤改良 等を含む)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																																	
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価																											
				【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒・場所打・深礎等)】																															
				<input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、編心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																											
				【地盤改良関係】																															
				<input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)																															
				「品質関係の試験結果のばらつき」																															
				<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																															
				評価率																															
				評 定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。																														
				点 数																															
									「判断基準」 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評 価 率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>				ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	評 価 率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
				ばらつきで判断可能																															
				50%以内	80%以内	80%を超える																													
		評 価 率	90%以上	a	a'	b																													
			75%以上90%未満	a'	b	b'																													
			60%以上75%未満	b	b'	c																													
			60%未満	b'	c	c																													
									※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																										

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	基礎工事（地 盤改良等を含 む）	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている	
		該当	評価	「評価対象項目」			
				<input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。			
				<input type="checkbox"/> 通りが良い。			
				<input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。			
				<input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。			
			評価				
	点数						

該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
1項目以上評価・・・c	
評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種			a	b	c	d		
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	コンクリート 橋上部工事 (PC及びRCを 対象)			優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている		
		該当	評価	「評価対象項目」					
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。					
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。					
				<input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。					
				<input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。					
				<input type="checkbox"/> クラック(無害なクラックを含む)がない。					
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					
						該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
						5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
						4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
						3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c	
		評価		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d			
		点数							

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d
		該当	評価	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。
3. 出来形 及び出来ば え	塗装工事			「評価対象項目」		
				<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。		
Ⅲ. 出来ば え	塗装工事			<input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。		
				<input type="checkbox"/> 補修箇所がない。		
				<input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。		
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
		評価				
		点数				

該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c	
1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	植栽工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
				<input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える							
		評価率							
		評 定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点 数							

「判断基準」

	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上	a	a'	b
75%以上90%未満	a'	b	b'
60%以上75%未満	b	b'	c
60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	植栽工事			優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている
		該当	評価	「評価対象項目」			
				<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。			
				<input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。			
				<input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。			
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
			評価				
	点数						

該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
1項目以上評価・・・c	
評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形 及び出来ばえ II. 品質	河川工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																															
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価																									
				【河川土工（築堤工等）】																													
				<input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																									
				<input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。																													
				<input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）																													
				【護岸・根固、水制工】																													
				<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを空隙が生じないよう十分に行っていることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積（張）、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しがないよう行っていることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 石積（張）工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																													
				<input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。																													
		<input type="checkbox"/> シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																															
		<input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																															
		<input type="checkbox"/> 材料の品質が、証明書類で確認できる。																															
		<input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷なく設置していることが確認できる。																															
		<input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																															
		<input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。																															
		<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）																															
		「品質関係の試験結果のばらつき」			<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">「判断基準」</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>				「判断基準」		ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
「判断基準」		ばらつきで判断可能																															
		50%以内	80%以内	80%を超える																													
評価率	90%以上	a	a'	b																													
	75%以上90%未満	a'	b	b'																													
	60%以上75%未満	b	b'	c																													
	60%未満	b'	c	c																													
		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内																															
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内																															
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																															
		評価率																															
		評 定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。																														
		点 数																															

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	管水路工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						評価 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		該当	評価	「評価対象項目」					
				<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 管及び付属品は、設計図書の仕様に基づき適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に示された掘削断面が確保され、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の布設にあたり、標高、中心線、配管延長が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管体の接合は、設計図書に基づき施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の下部、側面の締め固めが設計図書に定められた条件で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管作業で管内部への土砂等の流入防止に対する措置をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の吊り込み、据付は十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） <input type="checkbox"/> コンクリート養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 通水試験（継ぎ目、水張り、水圧）が設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____ ）					
				「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率							
		評 定		※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点 数							

評価率	90%以上	ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
		a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種			a	b	c	d	
		該当	評価	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている	
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	管水路工事			「評価対象項目」				
				<input type="checkbox"/>	埋め戻しに凹凸がなく仕上がりが良い。			
				<input type="checkbox"/>	周辺地盤とのすりつけが良い。			
				<input type="checkbox"/>	附帯構造物にもきめ細やかな施工がされている。			
				<input type="checkbox"/>	管内に土砂、異物及び損傷、汚れがない。			
				<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。			
		評価						
		点数						

該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c	
1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	維持工事 (舗装補 修)	評価	「評価対象項目」				評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価
			<input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
			<input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 理由 ()						
			<input type="checkbox"/> 理由 ()						
			<input type="checkbox"/> 理由 ()						
			<input type="checkbox"/> 理由 ()						
			※記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加を追加して評価するものとする。ただし、考査項目は最大8項目とする。						
			※該当項目が6項目以上・・・a						
			該当項目が5項目以上・・・a'						
			該当項目が4項目以上・・・b						
	該当項目が3項目以上・・・b'								
	該当項目が2項目以上・・・C								
	評定								
	点数								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	維持修繕工 事	評価	「評価対象項目」				評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価
			<input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
			<input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 理由 ()						
			<input type="checkbox"/> 理由 ()						
			<input type="checkbox"/> 理由 ()						
			<input type="checkbox"/> 理由 ()						
			※記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加を追加して評価するものとする。ただし、考査項目は最大8項目とする。						
			※該当項目が6項目以上・・・a						
			該当項目が5項目以上・・・a'						
			該当項目が4項目以上・・・b						
	該当項目が3項目以上・・・b'								
	該当項目が2項目以上・・・C								
	評定								
	点数								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	維持修繕工事			優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている
		該当	評価	「評価対象項目」			
				<input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われている。			
				<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。			
				<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。			
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
			評価				
	点数						

該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
1項目以上評価・・・c	
評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形 及び出来ば え	II. 品質	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価		
	外構工事			【土工】 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工（凍上抑制層を含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						
				【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計等により確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						
				【コンクリート工関係】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						

		【基礎工事関係（地盤改良を含む）】
		<input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。
		<input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 改良材の管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
		【排水工事関係（暗渠排水を含む）】
		<input type="checkbox"/> 製品に損傷及び補修痕がないことが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 暗渠の流下勾配が確保されている。
		<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
		【植生・植栽工関係】
		<input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
		【グラウンド・コート舗装工関係】
		<input type="checkbox"/> グラウンド・コート舗装工に使用する材料の品質が、証明書類で確認できる。
		<input type="checkbox"/> 密度管理が設計書の仕様を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
		【その他施設関係】
		<input type="checkbox"/> 柵等の鋼製品・コンクリート製品等が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。
		<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
		「品質関係の試験結果のばらつき」
		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える
	評価率	
	評定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。
	点数	

「判断基準」

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(水道・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形 及び出来ば え	II. 品質	水道工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						評価 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
			該当 評価 「評価対象項目」 【土工事関係】 <input type="checkbox"/> 掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 埋戻し等において、締固めが適切に行われ、沈下がみられない。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 胴締め、水締め等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 土留め等が適切に行われ、周辺地盤への影響がみられない。 <input type="checkbox"/> 掘削等にあつては、地形・地質・状況に応じて安全に施工されている。 <input type="checkbox"/> 植生材料（芝等）は枯損がなく、健全で、養生がなされている。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤・舗装等の復旧が仕様書に基づき、適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が出荷時、現場到着時、舗装施工時で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 仮復旧が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） 【管布設等関係】 <input type="checkbox"/> 管等の水圧試験が適正に行われ、数値等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 管等の接合で接着剤、ゴムリング等のはみ出しが無く、仕上がりも良い。 <input type="checkbox"/> 管等の接合は適切に挿入され、融着等の施工管理記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管材の表示テープが適切に行われ、確認ができる。 <input type="checkbox"/> 本管・分岐部・仕切弁等の防食被覆が適切に行われているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管材等の保守管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 管布設の蛇行・高さ・土被り確保等の管理がされ、埋設シートも適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> フランジ接合部等のボルトが、適正なトルクで締付られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕切弁管等の鉄蓋類が正確に取り付けられて、管理記録も確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホール等の鉄蓋が正確に取り付けられて、高さや仕上がが良い。 <input type="checkbox"/> マンホール等の内に土砂、モルタルのはみだし、材料等の屑が無く清掃されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート・エアミルク等の配合報告書が提出されて、打設前のスランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート・エアミルク等の養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート・エアミルク等の打設時に必要な供試体を採取し、強度が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） 【その他の事項】 <input type="checkbox"/> 材料、製品の品質規格証明書が整備され、提出されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理がされている。 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工で、温度管理等がされている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） 「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える 評価率 評 定 点 数	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。						

「判断基準」

評価率	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上	a	a'	b
75%以上90%未満	a'	b	b'
60%以上75%未満	b	b'	c
60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入力する。

(水道・検査員用)

評価項目 細 別	工種			a	b	c	d																			
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	水道工事			優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている																			
		該当	評価	「評価対象項目」																						
				<input type="checkbox"/> 施工管理記録から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。																						
				<input type="checkbox"/> 既設管との取合いや配管の通り、接合が良い。																						
				<input type="checkbox"/> 弁筐類のずれがなく、鉛直に立ち上げられている。																						
				<input type="checkbox"/> 関係構造物や既設物等とのすり付けが良い。																						
				<input type="checkbox"/> 舗装等の平坦性や仕上がりがよく、既設路面とのすりつけも良い。																						
				<input type="checkbox"/> 縁石・柵・標識等が適正に施工され仕上がが良い。																						
				<input type="checkbox"/> 植生、吹付け等の状態が均一で、活着状況、復旧状態が良い。																						
				<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がされている。																						
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																						
						<table border="1"> <tr> <td>該当項目が8～9項目の場合</td> <td>該当項目が7項目の場合</td> <td>該当項目が6項目の場合</td> <td>該当項目が5項目以下の場合</td> </tr> <tr> <td>7項目以上評価・・・a</td> <td>6項目以上評価・・・a</td> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> </tr> <tr> <td>5項目以上評価・・・b</td> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>2項目以下・・・d</td> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> </tr> </table>	該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目以下の場合	7項目以上評価・・・a	6項目以上評価・・・a	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	5項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	2項目以下・・・d	2項目以下・・・d	2項目以下・・・d	1項目以下・・・d
		該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目以下の場合																					
		7項目以上評価・・・a	6項目以上評価・・・a	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a																					
		5項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b																					
3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c																							
2項目以下・・・d	2項目以下・・・d	2項目以下・・・d	1項目以下・・・d																							
				<table border="1"> <tr> <td>該当項目が3～4項目の場合</td> <td>該当項目が2項目の場合</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </table>	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目の場合	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	1項目以上評価・・・c		評価項目なし・・・d													
該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目の場合																									
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																									
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																									
1項目以上評価・・・c																										
評価項目なし・・・d																										
		評価																								
		点数																								